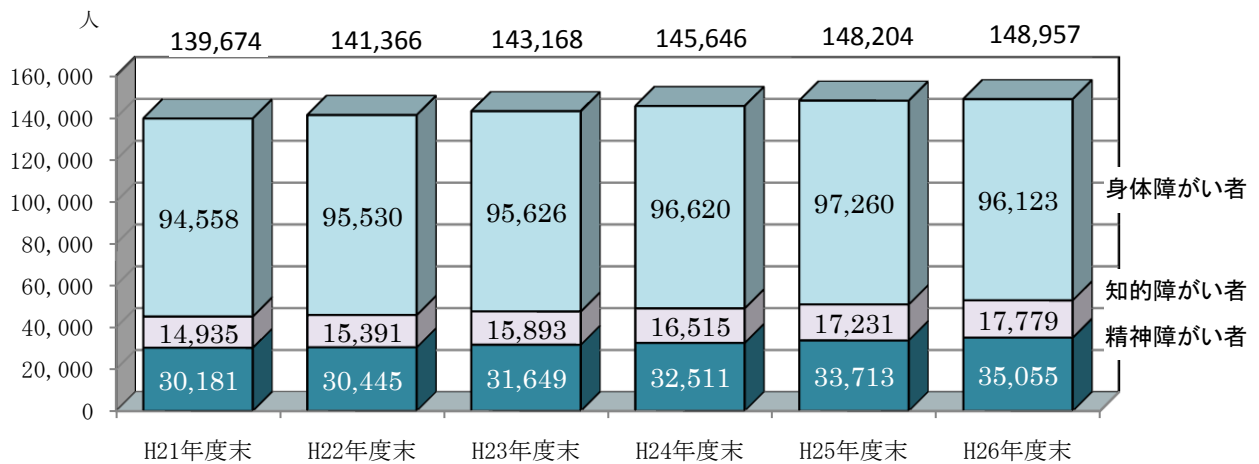


長野県の障がい者スポーツの振興について

本県の障がい者の状況



本県の障がい者スポーツの意義、現状・課題、将来のめざす姿

《障がい者スポーツの意義》

- ◇スポーツ本来の意義（健康、楽しみ、勝利の喜び、達成感など）に加え、
- ◇障がい進行の予防や軽減、現存機能の維持・向上、外出やコミュニケーション機会の拡大、社会の障がい理解の促進 など

本県の現状と課題

- 「長野県スポーツ推進計画」(H24：教委)に、初めて障がい者スポーツ分野を位置付け
- 主な課題
 - ・ スポーツに親しむ障がい者が減少傾向
 - ・ 競技力が低下傾向
 - ・ 障がい者スポーツ振興を担う体制基盤が脆弱
 - ・ 各競技団体の運営基盤が脆弱
 - ・ 指導者や場所の不足
 - ・ 他団体との連携の不足

国における動き

- 改正「スポーツ基本法」に、初めて障がい者スポーツ分野が位置づけ (H23)
- 2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催決定 (H25) → 同じ組織委員会が運営
- 障がい者スポーツ施策のうち競技性の高い分野の所管が、厚労省から文科省へ移管 (H26)
- スポーツ庁の設立 (H27.10)

将来のめざす姿

〔 冬季パラ (1998 年)、SO 冬季世界大会 (2005 年) を開催した全国唯一の県として、将来にわたり、障がい者がスポーツに親しんでいける体制を強化する。 〕

- 県内の障がい者が、障がいの状態、目的、適性等に応じて、日常的にスポーツに親しんでいる。
- 競技性の高いステージを目指す県内のアスリートが、世界の舞台等で活躍している。
- 障がい者スポーツとの関わりを通じて、県民の障がいに対する理解が深まっている。

障がい者スポーツ競技団体の状況

H27.4.1現在

JPC 加盟	全国障がい者スポーツ競技団体	東京パラ 競技（見込）	長野県障がい者スポーツ競技団体
	統括競技団体 一般財団法人 全日本ろうあ連盟スポーツ委員会 社会福祉法人 日本盲人会連合スポーツ競技会 公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本 NPO法人 日本知的障害者スポーツ連盟 公益社団法人 日本精神保健福祉連盟 精神障害者スポーツ推進委員会		(社福)長野県聴覚障害者協会体育部 (社福)長野県視覚障害者福祉協会体育部 長野県精神障害者スポーツ推進協議会
○	一般社団法人日本車椅子バスケットボール連盟	○	長野車椅子バスケットボール協会
○	日本身体障害者アーチェリー連盟	○	長野県障害者アーチェリー協会
○	日本肢体不自由者卓球協会	○	長野県身体障害者卓球連盟
○	特定非営利活動法人 日本視覚障害者柔道連盟	○	
○	特定非営利活動法人 日本盲人マラソン協会		長野県視覚障害者マラソン協会
○	一般社団法人 日本身体障がい者水泳連盟	○	長野県身体障害者水泳連盟
	日本車椅子ツインバスケットボール連盟		長野ツインバスケットボールクラブ
○	一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟	○	長野県身体障がい者陸上競技協会
○	特定非営利活動法人 日本障害者スポーツ射撃連盟	○	
○	特定非営利活動法人 日本障害者セーリング協会		
○	一般社団法人 日本パラサイクリング連盟	○	
	日本ブラインドテニス連盟		
○	日本車いすテニス協会	○	甲信越車いすテニス協会
	特定非営利活動法人 日本障害者ゴルフ協会		
	日本身体障害者野球連盟		
	特定非営利活動法人 日本視覚障害ゴルフフェーズ協会		
○	特定非営利活動法人 日本車いすダンススポーツ連盟		長野県車いすダンス”ハンド トウ ハンド”
○	一般社団法人 日本障害者乗馬協会	○	
○	日本ゴールボール協会	○	
	日本聴覚障がい者ラグビー連盟		
	日本電動車椅子サッカー協会		長野県電動車椅子サッカー協会
○	日本障害者カヌー協会	○	
	日本障害者シンクロナイズドスイミング協会		
○	日本ウィルチェアーラグビー連盟	○	
○	一般社団法人 日本パラバレーボール協会	○	
	特定非営利活動法人 日本デフゴルフ協会		
	特定非営利活動法人 日本バリアフリーダイビング協会		
○	日本ボッチャ協会	○	長野県ボッチャ協会
	日本障害者フライングディスク連盟		長野県障害者フライングディスク協会
	日本視覚障害者卓球連盟		長野県サウンドテーブルテニスクラブ
	日本フロアバレーボール連盟		長野県フロアバレーボール協会
	全日本グランドソフトボール連盟		
○	日本知的障がい者サッカー連盟		
○	日本知的障害者卓球連盟		
○	日本FIDバスケットボール連盟		長野県FIDバスケットボール連盟
○	特定非営利活動法人 日本パラ・パワーリフティング連盟	○	
○	一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟		水泳クラブ ウルトラ・スターズ
	全日本車椅子空手道連盟		
○	日本脳性麻痺7人制サッカー協会		
○	日本ろう者水泳協会		
○	日本ブラインドサッカー協会	○	長野県ブラインドサッカー協会
○	特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟		長野県身体障害者スキー協会
○	全日本視覚障害者ボウリング協会		
	特定非営利活動法人 日本知的障害者陸上競技連盟		
○	日本アイススレッジホッケー協会		長野スレッジスポーツ協会
○	特定非営利活動法人 日本パラローイング協会	○	
	日本卓球バレー連盟		
	日本障害者バドミントン協会	○	
			長野車いすマラソンクラブ
			長野チェアスキー協会
			長野県身体障害者ゲートボール協会
○	公益社団法人 日本トリアスロン連合	○	
○	日本車いすフェンシング協会	○	
	特定非営利活動法人 日本車椅子ビリヤード協会		
	日本車椅子ハンドボール連盟		
	日本障害者ローンボウルズ連盟		
○	一般社団法人 全日本テコンドー協会	○	
○	日本チェアカーリング協会		長野県チェアカーリング協会
	日本肢体障害者ボウリング連盟		
	61団体	22種目	26団体

※全国障がい者スポーツ競技団体は、日本障害者スポーツ協会の障がい者スポーツ競技団体協議会の構成団体。

障がい者スポーツを巡る県内の現状と中央の動き

1 県内の現状（関係機関等へのアンケート結果より）

■市町村福祉担当課へのアンケート結果（61市町村）

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ◇ 障がい者スポーツ振興のための計画 | ◇ スポーツ推進委員との関わり |
| ・スポーツ推進計画による 8 (13.1%) | ・大会や教室の運営 6 (9.9%) |
| ・計画はない 53 (86.9%) | ・特に関わりはない 31 (50.8%) |
| | ・把握していない 24 (39.3%) |
| ◇ 総合型地域スポーツクラブとの関わり | ◇ 県やスポ協会への要望 |
| ・障がい者も会員として活動 3 (5.0%) | ・要望あり（情報提供等） 4 (6.6%) |
| ・総合型地域クラブはない 23 (37.7%) | ・特にない 57 (93.4%) |
| ・その他 4 (6.6%) | |
| ・把握していない 31 (50.8%) | |

■特別支援学校へのアンケート結果（20校）

- ◇ 学校で体育（スポーツ）を行う上での課題（課題あり：14校）
 - ・児童生徒の個々の障がいに応じた指導方法
 - ・卒業後のスポーツ活動につながる地域との結びつき

■障がい者競技団体からの要望調査結果（15団体）

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| ◇ 市町村への要望 | ◇ 県体協への要望 |
| ・広報活動（大会、競技団体紹介） | ・体協組織に障がい者スポーツ部門を |
| ・施設の利用料減免や優遇予約 | ・ <u>県選手権などの大会に障がい者種目を</u> |
| ・ <u>障がい者スポーツに関心を</u> | ・指導力向上や審判技術向上の支援 |
| ◇ 特別支援学校（学級）への要望 | ◇ 県やスポ協会への要望 |
| ・ <u>教員の障がい者スポーツ体験</u> | ・ <u>意義を広め、すそ野の拡大施策を</u> |
| ・外部人材活用による体育指導 | ・競技団体の横のつながり機会を |
| ・有望選手の競技団体への引き継ぎ | ・団体運営ノウハウ、技術指導 |

2 東京パラリンピックを見据えた中央競技団体等による連携の事例

- ◇ 日本陸上競技連盟
 - ・同連盟が主催する国際大会で、初めてパラリンピック競技種目を実施。
（「セイコーゴールドメダルランプリ陸上 2015 川崎」(H27.5)、男子 100m（下肢障がい））
- ◇ 日本テニス協会
 - ・同協会が主催する「車いすテニス国別対抗戦」が、日本で初めて開催。
（「第 31 回車いすテニス国別対抗戦」、H28.5 月、有明コロシアムほか）
- ◇ 日本サッカー協会
 - ・同協会が中心となり、7 の障がい者競技団体を統括する「障がい者サッカー協議会」を設置。
〔日本サッカー協会、ブラインドサッカー協会、脳性麻痺 7 人制サッカー協会、ろう者サッカー協会、知的障がい者サッカー連盟、
電動車椅子サッカー協会、アンプティサッカー協会、ソーシャルフットボール協会、文部科学省ほかで構成〕
 - ・U-15 日本代表がブラインドサッカー協会と交流プログラム（ブラインドサッカー体験）
- ◇ 日本財団
 - ・「パラリンピックサポートセンター」の設置。（中央障がい者競技団体の経理処理等を支援）
 - ・障がい者と健常者の編成チームによる都県対抗駅伝（パラ駅伝）の開催。（H27.11.29 東京都）